

「 「 「 「  
「 「 「  
「 「  
「

♪ジョイコン NEWS ♪

第47号 2021年4月1日

2月1日配信の♪ジョイコン NEWS ♪第46号で、会場を移して再開するとお知らせしたばかりですが、予定会場の港北公会堂が新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場に指定され、4月から当面の間利用できないことが判明いたしました。

国の施策に沿った横浜市の措置なので受け入れざるを得ません。大変残念ですが、出演予定の黒岩さんとも相談して5月23日予定の公演を中止（延期）することに致しました。

公演を楽しみにされていた皆さまにはまことに申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。  
なお、延期日程等の詳細は決定次第お知らせ致します。

そのため、今回の「♪ジョイコンNEWS ♪」も簡易版（変則的な編集）でお届け致します。

【もくじ】

- 【1】ジョイコン出演者との交流広場
- 【2】今後の予定（先取り情報）
- 【3】“のん”の音楽雑記帳♪『名曲案内』

【1】ジョイコン出演者との交流広場

◎第50回ジョイフルコンサート（5月23日予定）は中止（延期）となりました。まず初めに、出演予定だった黒岩さんの「メッセージと動画」をご紹介します。

\*\*\*\*\*

●黒岩さんのメッセージと動画

（2021年5月23日第50回ジョイフルコンサートに出演予定でした）

=====

『5月23日に開催予定であった大倉山ジョイフルコンサートが、今回やむを得ない理由で中止となってしまい、こだわりのプログラムがお届けできず大変残念です。簡単ではありますが、演奏付きのメッセージを撮影しましたので、ご視聴いただければ幸いです。皆さま、くれぐれもお気をつけてお過ごし下さい。』

[https://youtu.be/dQjcr5V0\\_F8](https://youtu.be/dQjcr5V0_F8)

★メッセージ付きの動画わざわざ作ってくださり本当にありがとうございます。コロナにすべてが翻弄されていて、やるせない限りです。

\*\*\*\*\*

●次に、過去出演された方々の「メッセージと動画」をご紹介します。

=====

《1》中山正瑠さんのメッセージと動画

（2016年5月15日第21回ジョイフルコンサートに出演）

=====

『人類が経験したことの無い未曾有のパンデミックから早1年。この暗い世の中、音楽の灯が消えないように世界中の音楽家が知恵を使い発信をしています。もちろん生の音楽に勝るものはありませんが、明るい未来に向けて少しでも多くの方々にオンラインでの演奏を楽しんで頂けたらと思います。よろしく願いいたします。』

<https://www.youtube.com/watch?v=tLH11F7Mu-w>

- ①テレマン作曲「12の幻想曲」より、第4番
- ②ピアソラ作曲「タンゴ・エチュード」より第3番

<https://www.youtube.com/watch?v=DLyx-Z5gkcM>

- ①モリコーネ作曲「ガブリエルのオーボエ」
- ②サンサーンス作曲「白鳥」

★月並みですが本当に心に沁みる演奏でした。ありがとうございます。

=====

《2》鈴木大介さんの動画  
(2016年3月20日第20回ジョイフルコンサートに出演)

=====

<https://www.youtube.com/watch?v=hUo-bYYT6HM>

マヌエル・デ・ファリャ：スペイン舞曲第1番～歌劇『はかなき人生』より  
編曲&演奏：鈴木大介

<https://www.youtube.com/watch?v=gRzUh0SWI4M>

ミヒャエル・プレトリウス：‘テレフシコーレ’から3つの舞曲  
I. Courante クーラント  
II. Ballet バレット  
III. La Volta ラ・ヴォルタ

<https://www.youtube.com/watch?v=VCmuffPJnbM>

ピアソラ リベルタンゴ

★特にリベルタンゴ大好きです。ギターのリベルタンゴものすごく難しそうです。

=====

《3》横山奈加子さんのメッセージと動画／横山和加子さんのメッセージ  
(2016年1月17日第19回3周年記念特別演奏会に出演)

=====

『ご無沙汰しております。お散歩が気持ちよい季節となりました。  
メルマガでご紹介くださると言うことで、春らしく、暖かな気持ちになる曲を選んで  
みました。また皆様にお目にかかれる日を楽しみにしております。』

<https://www.youtube.com/watch?v=N3UzeVurHuY>

タイス 瞑想曲  
ピアノ 佐々木京子さん

<https://www.youtube.com/watch?v=KC-B2MCFV4>

エイミー・ビーチ ロマンズ  
ピアノ 佐々木京子さん

<https://www.youtube.com/watch?v=nvNOIRnm1CI>

ベートーベン スプリング 1楽章  
ピアノ 佐々木京子さん

★奈加子さん、本当に春らしい優しい柔らかい演奏動画ありがとうございます。

∞∞∞∞∞∞∞∞∞

『7月に私の所属する都響のコンサートが再開し、舞台に立った時、この瞬間  
を待ちに待ったお客様から、想いのこもった温かい拍手が忘れられません。  
音楽は心を潤し明日へのエネルギーとなると確信しています。そしてジョイ  
フルコンサートが末永く多くの奏者と聴衆の架け橋となりますように！』

★和加子さん、メッセージありがとうございます。

=====

《4》佐藤友紀さんのメッセージと動画  
(2015年9月20日第17回ジョイフルコンサートに出演)

『まだまだ世の中は大変な状態が続きそうですが、いかがお過ごしでしょうか？  
数年前に皆様と大倉山で過ごした時が懐かしいです。1日でも早くまた皆様と  
共に音楽を心から楽しめる日が戻る事を願っております。』

<https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=nrWkEqSeIV0>  
朧月夜、世界の約束（ハウルの動く城から）、オーラリー

<https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=zqt2VnhRnQo>  
いのちの歌

<https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=BKeIRlefssg>  
『天の舞～Celestial Dance』（委嘱作品）  
作曲：エリック・モラレス Erik Morales

★リモートでのいのちの歌は特にグッときました。天の舞も華やかで今の停滞した  
空気を吹き飛ばしてくれそうです。

コンサートの再開が近いと思ったらこのようなことになってしまい、一難去って  
また一難です。少しずつでも状況が改善しつつあると信じたいです。  
どうぞ皆さまお気をつけてお過ごしください。（A.N）

\*\*\*\*\*

■読者の皆さまにお願い■

ジョイコン出演者の方々から読者の皆さまに特別メッセージと動画を寄せて  
頂きました。是非、動画をご覧いただき感想などを下記メールアドレス宛に  
お寄せ頂ければ幸いです。 <mailto:info@ohkurayama-joycon.com>

【2】今後の予定（先取り情報）

※ワクチン接種期間の延長などにより、変更になる場合があります※

■■第51回コンサート■■

◇2021年7月18日（日曜日）14時開演  
◇出演：嘉目真木子（ソプラノ）

■■第52回コンサート■■

◇2021年9月19日（日曜日）14時開演  
◇出演：小暮浩史（ギター）

■■第53回コンサート■■

◇2021年11月21日（日曜日）14時開演  
◇出演：カルテット・アマービレ（弦楽四重奏）

■■第54回コンサート■■

◇2022年1月16日（日曜日）14時開演  
◇出演：AYAMEアンサンブル・パロック（古楽）

■■第55回コンサート■■

◇2022年3月20日（日曜日）14時開演  
◇出演：葵トリオ（ピアノ三重奏）

★会場は、すべて横浜市港北公会堂（東急東横線 大倉山駅より徒歩7分）です。  
★プログラム等詳細は順次、本欄、ホームページ、チラシ等でお知らせいたします。

### 【3】“のん”の音楽雑記帳♪『名曲案内』

名曲案内、今回はこの2曲をご紹介します。

#### ◆ショパン『前奏曲第15番「雨だれ」』

ショパンが「雨だれ」を含む前奏曲集を作曲したのは26歳～29歳の時です。敬愛するバッハの「平均律クラヴィーア曲集」に倣って、24の長調短調すべての調性を使って形式も長さも異なる24曲を書きあげました。各曲の演奏時間は1分から最も長いものでも5分ほどです。

「雨だれ」はショパンが28歳、恋人のジョルジュ・サンドと一緒にパリを離れ、マジョルカ島に滞在していた時に作曲されました。マジョルカ島はスペインのリゾート地ですが、2人が過ごしていた時期はちょうど雨期と重なって、ショパンは持病を悪化させサンドの介護を受けて暮らしていました。ある雨の夜、サンドが予定より遅く外出から戻ってくると、ショパンは涙をこぼしながらピアノを弾いていました。彼はサンドの不在に恐怖し、自分を落ち着かせるためにピアノを弾いていたのです。彼の奏でるメロディーと住まいにしていた寺院の屋根を打つ雨音が重なり合う美しく繊細な曲でした。サンドが雨の音とその曲が似ていると指摘すると、ショパンは雨の音など聞こえなかったし、自分の曲はそういった安易な模倣から生まれるものではないと即座に否定したそうです。雨の音と同じようにこの曲には不安を消して落ち着きをもたらす鎮静作用があるのかもしれない。

因みに前奏曲第7番イ長調は、お腹の薬の「太田胃散」のCMに使われていますが胃腸（いちょう）繋がりたいです。これは日本人にしかわかりませんね。

#### ◆ブルッフ『スコットランド幻想曲』

ブルッフというヴァイオリン協奏曲ト短調が有名ですが、『スコットランド幻想曲』もヴァイオリン独奏とオーケストラのための協奏的作品です。

正式な題名は『スコットランド民謡の旋律を自由に用いた、管弦楽とハープを伴ったヴァイオリンのための幻想曲』といいますが、長すぎるので『スコットランド幻想曲』と呼ばれています。いい曲なのになぜか今まであまり弾かれませんでした。

（今年の3月、震災のチャリティーコンサートでヴァイオリニストの辻彩奈さんがこの曲を演奏されました）

19世紀半ばから後半にかけてサラサーテは大人気のヴァイオリニストで、多くの作曲家がサラサーテのために曲を作りました。かねてより民謡からイギリスに興味を持っていたブルッフはサラサーテにヴァイオリン曲を献呈することにして、

『スコットランド幻想曲』が1880年に出来上がりました。サラサーテはこの曲を大層気に入り得意のレパートリーとして演奏していました。サラサーテの没後、この作品は演奏されなくなりましたが、ハイフェッツはこの曲をレパートリーにしています。『スコットランド幻想曲』は、他国からの圧政の歴史を持つスコットランドに伝わる4つの民謡が題材として使われ、序奏と4つの楽章から構成されています。

スコットランドの国民的3大楽器はフィドル（ヴァイオリン）、ハープ、バグパイプ。この曲にはヴァイオリン、ハープが全曲を通して重要な役割をしています。それぞれの楽章の民謡は、第1楽章「森を抜けよ、若者よ」、第2楽章「粉まみれの粉屋」、第3楽章「ジョニーがいなくてがっかり」、第4楽章「スコットランドの民よ」という歌です。特に第3楽章のメロディーは美しく、印象に残ります。「ジョニーがいなくてがっかり」の民謡は、『スコットランド幻想曲』の第3楽章に取り上げられたことで世界的に有名になりました。皆さまにも聴いていただけたらと思います。（のん）

### 【編集後記】

会場を移して再開できると喜んだのも束の間、思いもよらぬ“大きな暗礁”に乗り上げた状態になってしまいました。この間、読者の皆様から心温まるメールをいただき、スタッフ一同勇気づけられた次第です。

この先も見通せない状況が続きます。それでも再開に向けた準備は進めてまいりますので、引き続きご支援のほどお願い申し上げます。（お）

※このメールマガジンは、大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

#### ■バックナンバー

メールマガジンのバックナンバー（PDFファイル）はこちら

ホームページ : <https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■ 配信停止 / アドレス変更

メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら  
[info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

■ メールマガジン♪ジョイコン NEWS♪の感想などお寄せください。  
[info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

.....  
発行 : 大倉山ジョイフルコンサート実行委員会

Eメール [info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

携帯電話 080-8424-5108

URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>  
.....